

民報 藤島

2015年 10月25日

第1020号

編集発行
日本共産党藤島支部

生活相談所
加藤鉦一(宝徳)
TEL0235-64-3941
携帯090-8929-4221
HPは「藤島 加藤鉦一」と検索で入力。

発行経費にカンパをお願いしています。民報配布者にご連絡下さい(月177円程度)
10月 35人 33,809円
9月 33人 35,135円



ふじしま秋まつり つや姫の里の収穫祭

つるおか食の祭典2015
 じもと名店の味
 「食の都 庄内」親善大使からのおすそわけ
 機能性野菜「すいおう」のレシピの紹介と試食
 地産地消給食メニュー試食
 有機米おにぎりの試食
 庄内農業高校、東洋大学の料理試食
 つや姫誕生のまちPRコーナー
 包丁研ぎコーナー

J A庄内たがわ秋まつり
 いも煮・つや姫おにぎりコーナー
 KOMOKOカフェ
 収穫感謝餅つき大会
 直売コーナー
 ふれあいグラウンドゴルフ大会
 第26 回日本薬文化大祭
 薬細工づくり体験
 かかしコンテスト

平成27年 10月25日
 午前10時 ▶ 午後2時
 鶴岡市藤島体育館

主催：ふじしま秋まつり実行委員会【お問合せ】TEL:0235-64-2229(ふじしま観光協会内)
 共催：ふじしま観光協会・J A庄内たがわ藤島支部・鶴岡市・出羽商工会・J A庄内たがわ藤島支所農工商会・藤島芸術文化協会・つや姫誕生のまち活性化の会

ふじしま秋まつり 10月25日(日) 藤島体育館

ステージイベント	10:30~ 11:00 12:00	藤島児童館「稲妻太鼓」 air space (エアスペース) 鶴北書道ガールズ
「つや姫」の里コーナー	10:00~14:00	「つや姫」の生い立ち等展示
いも煮・「つや姫」おにぎり販売コーナー	11:00~14:00	セットで500円で販売
KOMEKOカフェ	11:00~13:30	米粉を使ったお菓子
収穫感謝餅つき大会(ふるまい)	11:30~ 12:30~	杵つきもちをふるまい、あんはJ A女性部手作り
じもと名店の味	チケッ ト販売10:00 引き換え開始12:00	「日本料理わたなべ」によるワンコインランチの販売 500円で限定100食
機能性野菜「すいおう」の試食とレシピ紹介	試食開始10:30	メニュー「豚汁」「バナナミルク」「マヨサラダ」
「食の都庄内」親善大使からのおすそわけ	無料11:00先着200食 無料13:00先着200食	食の都庄内親善大使の太田政宏氏と土岐正富氏
ふれあい食センターサンサンの地産地消給食	料理配布(無料)10:30~先着300食	地産地消給食人気メニュー「米粉麺サラダ」
庄内農業高校、東洋大社会学部の料理の試食		「米粉シフォンケーキ」「すいおう入りたこ焼き」
有機農業推進協議会		食べ比べ、パネル展示
食の絵画展示		保育園、幼稚園園児の絵
第26回日本薬文化大祭		薬工芸展示 ものづくりコーナー
子ども体験コーナー	10:00~14:00	わら馬・バッテリーカー
キッズコーナー	10:00~14:00	すいおうキャラクターのぬり絵、折り紙、風船などを準備
J A直売・売店コーナー	10:00~14:00	
包丁研ぎコーナー	10:00~13:30	
ふれあいグラウンドゴルフ大会	9:00スタート	町内会対抗の団体戦

ふじしま秋まつり「つや姫の里」の収穫祭が25日、藤島体育館で開催されます。

初めて「じもと名店 機農業推進協議会(志大祭)」にも注目です。

「味の味」として、「日本料理わたなべ」(野田目)による500円ワンコインのランチや、市有機農業の推進協議会(志大祭)にも注目です。

藤正一(会長)のお米食べ比べ、有機農業のパネル展示があります。

※マイバック、マイはしのご持参お忘れなく



鶴岡市でもありうる事態となります。

榎本市長は閉会式で遅れをお詫びをしましたが、陣頭指揮をとる本部長の遅れは現実の危機には許されません。

市総合防災訓練 合併後初めて旧町村(藤島)で実施

鶴岡市合併10周年を記念した市総合防災訓練が18日、藤島町民体育館を主会場におこなわれました。

秋の防災訓練はこれまで旧市町村単位で実施し、市総合防災訓練は鶴岡地域でおこなわれてきましたが、旧町村で実施は初めてです。

ところが、榎本政規市長が現地に予定より遅れて到着し、開始予定の8時40分から20分遅れで9時開始になりました。

平成大合併で広域的な自治体になり、3・11の被災地では「防災力空洞化」が指摘され、

雪解けも近く雪遊びが出来なくなると稲倉がコマ回しである。回っているコマにコマを打ちつけて遅くまで回っている方が勝ちである。

稲倉の庭は土間であるからよかつた。土間は、土に石灰をこね合わせて敷き詰め踏み固めてつくり、年数が経つごとに黒光りする立派な土間になる。

コマに金輪をはめた

金コマを打ち合うことや紡績糸を両手で持つてコマの軸に糸を当て、右手のほうから滑り落とし、今度は左手で引き上げ勢いづいたところで地面に降ろす。この釣りゴマは、鉄の輪が重いほどよく回るようであった。

コマ回しの遊び場は、普通は稲倉であったが、永慶寺山門の土間は特によくコマ回しには最高の遊び場であった。

私の昭和 ④

鈴木重雄(八色木)

鶴岡市合併10周年を記念した市総合防災訓練が18日、藤島町民体育館を主会場におこなわれました。

秋の防災訓練はこれまで旧市町村単位で実施し、市総合防災訓練は鶴岡地域でおこなわれてきましたが、旧町村で実施は初めてです。

ところが、榎本政規市長が現地に予定より遅れて到着し、開始予定の8時40分から20分遅れで9時開始になりました。

平成大合併で広域的な自治体になり、3・11の被災地では「防災力空洞化」が指摘され、

自衛隊も訓練参加

訓練では自衛隊が参加し、被災地の炊き出しや藤島小学校生徒の避難などを実演しました(写真)。

自衛隊は専守防衛を任務に災害救助や国民を守る活動として評価されます。

しかし、憲法違反の「戦争法(安保法制)」強行で、海外で人殺しば絶対許されません。

日本共産党は戦争法廃止と立憲主義・民主主義を取り戻すための野党共闘を呼び掛けます。

海外で出会った忘れえぬ人びと オイルマネーで潤うのは一握りの金満家 (新町 齋藤留治)

ブリスベーン（オーストラリア）の語学学校には世界の国々から沢山の留学生が来ておりました。

今でも一緒に撮った写真を見て思い出すのはアラブからのヒゲの留学生達です。

私のクラスにも一人のアラブから来た高校生が在席しておりましたが、彼は勉強にはほとんど興味は無いらしく、時々先生の話話がサッカーや音楽の話になるとまるで生き返ったように、多分アラビア語と思われる言葉で朗々と話しているのが目に浮かぶようです。

言葉というものは不思議なもの、この時感じましたが、アラビア語を話さない先生にも彼の目と動作によって理解出来たようでした。カタコト私にも判りました。

彼の故郷は金満都市・砂漠の街アラブダビ。彼は金持ちアラブからの留学生と一目でわかるゆえ、夜の街で財布を盗られてしょんぼりしていることもありました。

アラブ人の金を目当てに擦り寄る日本人女子留学生を目にもしました。

目に浮かぶのは、アラブからの留学生達は帰国を前に、私達に民族衣装をまとうて幻想的な音楽に合わせてアラブ舞踊を演じてくれたことです。

それはとても素敵でした。

人間の心はお互い通じるもの、争いは国民が引き起こすのではなく権勢欲にまみれた一部の人によってもたらされるものと思われて



© Can Stock Photo - csp22110156

仕方がありません。

あまり豊かでない中近東出身者は言っていました。

「格差社会に背を向け自分の権力だけが欲しいだけのような政治家が大手を振っている限りテロは無くならない。」と。

勝ち誇ったような姿でどこかの原子力空母に乗っているアベ晋三氏をタダの人と見えてならないのですが。

進む5野党結束

戦争法廃止諸団体と意見交換 今後も定期開催

—しんぶん赤旗を読んで 青山崇

共産党の「国民連合政府」提案がメディアの注目をあびている。

戦争法廃止・立憲主義回復へ



諸団体と5野党意見交換

定期開催確認

戦争法廃止を求め、憲法改正を拒否する立場を堅持する5野党（共産党、社民党、生活の党、国民の党、国民連合政府）と、戦争法廃止を求め、立憲主義回復を主張する諸団体（日本共産党青年部、日本共産党女性部、日本共産党学生部、日本共産党労働部、日本共産党学生連、日本共産党労働連、日本共産党学生連、日本共産党労働連）との意見交換会が、10月17日（土）午後2時から、東京都千代田区千代田の「しんぶん赤旗」編集局で開かれた。



安心できる年金へ

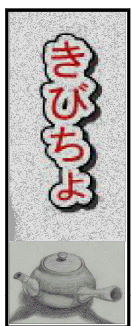
「年金は国民の命脈を握る重要な制度であり、その持続可能性を確保することは、国家の未来を左右する。年金制度の改革は、世代間の公平性を保ち、高齢者の生活を支えるために不可欠である。我々は、年金制度の健全な運営と持続可能性の確保を強く求める。」

しんぶん赤旗10月17日付け

しんぶん赤旗10月17日付1面トップ、16日

国会内で、「戦争法廃止・立憲主義回復へ」諸団体5野党 意見交換。やったーと大感激。諸団体は、「学者の会」・学生の「シールズ」・ママの会・立憲デモクラシーの会・日本弁護士連合会。民主・維新・共産・社民・生活の5野党である。

民主主義、法治主義をはかいさせないことでは、間違いなく一致できる」と発言。「政権交代をめざす」（学者の会）、「参院選で戦争法廃止を争点化、野党は共闘を」（シールズ）「提案に大きな期待、早く選挙したいとの声も」（ママの会）など活発に意見交換が行われ、今後も定期的に意見交換会を開いていくことが確認された。



年度後半で色々変わるが

10月と言えば日本は会計年度の後半だから、色々変わるんだがサ。俺たちのためには良くなるものはあるんじゃないか。

▲まずは国民総背番号制だ。こんなものマイナンバー制なんて呼びやがってるが、誰もそんな思いはないし、世間を揺るがすだけじゃないの？。すでに金儲けを企むヤカラは、研究に研究を重ねていることだろうて。もう片鱗は見えているが。

▲スポーツ庁が出来たんだ。五輪を混迷しているなんてひやかすつもりはないけどサ、しっかり頑張つてメダルを一杯取つてくれよな。それが設置の狙いのようだからサ。初代長官の鈴木さんは背泳ぎで金メダルを取ったんだが、今度は金の数に責任が出てくるんだから。▲大変なのが防衛装備

庁だぜ。困ると言うのは、戦争法が出来たからこんな庁が出てきたんで、自衛隊？が外国へ出ていくための装備も外国へ輸出する物も全部面倒見る所なんだ。▲この権力は強いぞ。なんてたつて4兆円のお金を握っているんだからさ。オオツピラに武器の輸出が出来るとなっても、どの会社の製品を売ることにするのかは担当者が握っているんだし。会社同士の話し合い（談合？）は勿論、オモテナシなんてのもネ。トリッパグレのない金をどう掴むかで社運に係るってもの。外国からの売り込みも同じだねエ。

▲国民の税金と年金をかすめ取つての装備だぜ。でも、どんな物売ろうが買うが、こと戦争（彼らは防衛という）に絡むことは全て秘密でいいから。これからはどんな事でも秘密保護法で守られ事件にはならないか？

(石川)